

2024 第 17 号 <No.219> 産業生態科学研究所が WHO 指定協力機関としての認定を更新 (2024 年 9 月 20 日配信)

<産業生態科学研究所が WHO 指定協力機関としての認定を更新>

2024 年 8 月 5 日、産業生態科学研究所の産業保健分野の WHO*指定協力機関 (WHO Collaborating Centre: WHO-CC) としての認定が更新されました。これにより、同研究所は 2024 年 7 月 23 日から 2028 年 7 月 23 日までの 4 年間 WHO 指定協力機関としての活動を継続します。*WHO:世界保健機関

産業生態科学研究所は、1988 年以来、産業保健分野の WHO-CC としてアジアを中心に活動を進めてきました。近年では、森本泰夫教授 (呼吸病態学)、石丸知宏准教授 (医学概論) を中心に、ベトナム、モンゴル、カンボジア、ラオスでの職業性肺疾患のワークショップに講義を提供するほか、本学が MOU を締結している韓国カソリック大学やオーストラリアのアスベストおよび粉じん疾患研究所、その他、独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所等の WHO-CC と連携して積極的に活動しています。

近年の WHO-CC としての活動について (一部のみ) は、下記をご参照ください。

2024 第 16 号 <No.218> モンゴル国立医科大学主催職業性肺疾患の国際会議での講義

<https://www.uoeh-u.ac.jp/var/rev0/0063/8135/1248685047.pdf>

2024 第 14 号 <No.216> 中皮腫およびアスベスト関連疾患に関する研修での講義

<https://www.uoeh-u.ac.jp/var/rev0/0063/8137/12461711137.pdf>

2023 第 25 号 <No.199> 第 2 回ラオス保健省主催職業性肺疾患ワークショップでの講義

https://www.uoeh-u.ac.jp/var/rev0/0063/8154/2023_25thNews.pdf